

「令和元年度地域経営資源継承支援事業」 活用事例紹介 三又明美さん(花巻市)

執筆者(花巻市農業振興対策本部 中部農業改良普及センター 櫻田 弘光)

花巻市石鳥谷町で、野菜経営に取り組んでいる新規就農者、三又明美さんを紹介します。

三又さんは、農外からの新規参入で平成 31 年 3 月に就農し、ねぎを中心とした経営を行っています。実家は水稲や野菜を生産している農家ですが、三又さんは今住んでいる家の隣接地の農地を他の農家から借りてねぎの栽培を行っています。昨年は、トラクターを持っていなかったため、実家のトラクターを借りて作業を行いましたが、使える日は限られていました。今年は本事業を活用してトラクターを導入したので計画どおりの作業ができ、ねぎの定植作業も昨年より 1 か月早く行うことができました。その後、長雨の影響から生育が思わしくない時期もありましたが、秋になり出荷作業を忙しく行っています。

来年からのねぎ栽培がもっと順調にいくように、どんな天候でも計画どおりの出荷ができるようにしていきたいと考えながら、毎日、ねぎの出荷作業をがんばっている三又さんです。



トラクターを利用して収穫したねぎを運搬



ねぎの出荷調製作業